

令和6年6月（第3回）教育研究評議会議事要旨

日時 令和6年6月19日（水）13:30～13:58
場所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）
出席者 34 / 38
欠席者 石田副理事、窪木副理事、野上副理事、甲賀附属図書館長

- 前回議事要旨の確認
令和6年5月開催（第2回）の議事要旨について、原案のとおり確認された。

○ 議 事

1 審議事項

（1）教育学部附属学校園の全学附属化について

三村理事から、資料1に基づき、現在の教育学部附属学校園について、学長を中心としたガバナンス体制を構築することにより、その運営を全学的に統括して、大学本体との連携・協働を強化するため、令和7年度から「岡山大学附属学校園」に改組することについて、提案があった。

次いで、狩野副学長から、全学附属化に係る構想概要、理事や副学長を構成員を含む一体的な新組織体制、本学附属学校園のあらゆるステークホルダーに対する丁寧な説明等の対応を行っていくことなどについて説明があった。

続いて、高瀬教育学部長から、教育学部は、教育の専門の学部として、これまでに引き続き附属学校園における教育に関わっていくことに変わりない旨の説明があり、以上をもって審議の結果、承認された。

（2）英語版の大学院「養成する人材像」「3つのポリシー」案について

菅理事から、資料2に基づき、英語ネイティブスピーカーの教員や各研究科における確認作業を経て作成した大学院「養成する人材像」及び「3つのポリシー」（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及びディグリー・ポリシー）の英語版（案）について提案があり、審議の結果承認され、7月上旬に本学WEBサイトにて公表することとなった。

2 報告事項

（1）令和5年度中期計画の進捗状況について

三村理事から、資料3に基づき、第4期中期目標・中期計画を着実に達成するため、評価指標のモニタリング及び進捗状況等のレビューにより、毎年度、中期計画の進捗状況等を点検することになっていることから、令和5年度における進捗状況等を報告するとの説明があった。

次いで、三村理事の指名により、伊藤評価センター長から、各部局による自己評価の結果、そのうち特に優れた又は十分に進捗していないとされた中期計画に係る評価センターによる検証結果、4年目終了時点や中期目標期間末を見通した年度計画の設定漏れに係る注意喚起を含めた全体的な進捗状況等に対する評価センター所見について、報告があった。

(2) 「研究教授・研究准教授」の称号を付与した3名の教員について

佐藤（法）副理事から、資料4に基づき、認定要件に該当しているものと認めた3名の者にそれぞれ「研究教授」又は「研究准教授」の称号を付与した旨の報告があった。

以 上